

2月5日(木) 開会式・シンポジウム

◆開会式・シンポジウム (朽木・高島市交流施設やまびこ館) 定員260人

- ・受付開始 12時30分
- ・開会セレモニー 13時30分

○基調講演 14時

【テーマ】グローバル時代の国興し「淡水文化圏高島からの新観光宣言」
京都嵯峨芸術大学教授・JES理事 真板 昭夫氏

○地域ガイダンス 15時15分

プレゼンター 高島市商工会女性部

○パネルディスカッション 15時45分

【テーマ】「びわ湖淡水文化圏高島から生まれた食文化の魅力を探る」
コーディネーター プロマークジャパン代表・

JES理事 小林 寛子氏
パネリスト 喜多品老舗 北村 真一氏
山菜じゅうべえ 西澤恵美子氏
針江のんきいふあーむ 石津 大輔氏



◆交流会 18時～20時 (今津サンブリッジホテル)

2月6日(金) エコツアー (市内6コース 9時～)

A 今昔発酵食の味覚

コース 鮎すし・新酒・米粉パン・いさざのじゅんじゅん等

「やまおやじ」と出会う冬のマキノ、歴史と風土が育んだ発酵食の今昔物語

▼定員 50人
▼料金 19,000円～(1泊4食)
▼宿泊場所 奥琵琶湖マキノプリンスホテル



B 湖漁師の賄い料理

コース 氷魚飯・しじみ汁・どんがね・モロコこの煮付等

冬のびわ湖周航、湖漁師の賄い料理を味わう

▼定員 50人
▼料金 15,000円(1泊4食)
▼宿泊場所 三谷区 民宿



C 奥山に生きる「猟師の味」

コース シカ料理・鱒料理・こし巻き弁当(おもち)等

おじちゃん「こし巻き弁当」道中～琵琶湖水源の郷「朽木」に暮らす～

▼定員 50人
▼料金 16,500円(1泊4食)
▼宿泊場所 森林公園くつきの森「やまね館」



D 安曇川の恵み、郷土料理と竹釜飯

コース 竹釜飯・えび豆・かぶらの漬物・鴨鍋等

中江藤樹先生の教えと安曇川の恵み(匠の技とこだわり食)にふれる旅

▼定員 50人
▼料金 17,000円(1泊4食)
▼宿泊場所 白浜荘



E かばたの家庭料理

コース 寒鮎の刺身・しよ飯・山菜煮・もちじゃぶ・いさざのスキヤキ等

～冬の里山から生水「かばた文化」・春を待つ琵琶湖湖畔と水鳥物語～

▼定員 30人
▼料金 18,000円(1泊4食)
▼宿泊場所 ホームステイ(民泊)



F 寒の水がもたらす棚田料理

コース 棚田米のおにぎり・棚田漬・鴨鍋等

「寒の水」がもたらす棚田の暮らしと城下町に伝わる発酵食品の味わい

▼定員 30人
▼料金 15,000円(1泊4食)
▼宿泊場所 恵比寿荘



2月7日(土) 評価会・全体会・閉会式

◆評価会 9時～12時

エコツアーのコースごとに評価会に参加していただきます。

◆全体会・閉会式 (安曇川・高島市藤樹の里文化芸術会館)

全体会(報告会) 13時30分

・エコツアー評価会の報告

・全体講評 大阪芸術大学教授・JES理事 下休場 千秋氏

閉会式 14時45分

大会宣言 実行委員会 青木 繁 委員長

解散 15時



全国エコツーリズム大会inびわ湖高島 森に生かされ、水に寄り添う「SATO・YAMA」 びわ湖淡水文化圏高島から日本を見る

高島市は、日本海側気候の影響で近畿圏内の中でも豪雪地帯として知られており、雪に閉ざされる冬は、世界が眠ってしまいい何もないと思われてきました。しかし、よく観てみると雪の下では、生き物がしっかりと生きており、森の木々も新しい芽吹きを準備しています。また、人々の暮らしには、春から秋までの恵みと知恵を凝縮させた魅力が埋もれています。魅力の源をわかりやすく伝えてくれるものが、冬の食べ物です。厳しい自然が育み、暮らしの知恵が生み出した漬物や山菜の乾物、風土と知恵が作り上げた鮎寿司や鱒のなれずし等の発酵食品、秋の新米から仕込んだ新酒の初しぼりなどがあげられます。さらに、雪や寒の水が一段と味の深みを出す葱や鴨鍋、モロコなど多くのものがあります。

今まで表に出ることがなかった地域固有の生活文化とそこに生きる人々の知恵により豊かに感じられる冬の食、それらと深い関わりを持ってきた人と水に光をあて、全国に発信するとともに、この時期の持続的な取り組みにつなげる機会として「森に生かされ、水に寄り添う『SATO・YAMA』」びわ湖淡水文化圏高島から日本を見る」のテーマのもと、全国エコツーリズム大会inびわ湖高島を広範な市民関係機関、団体の参画を得て開催します。

市民の皆さんもぜひご参加いただき、高島の魅力を再発見してください！

平成21年2月5日(木)・6日(金)・7日(土) 参加者募集

《参加料金》

- シンポジウム 1,000円 (市民限定特別価格)
- 交流会 4,000円
- エコツアー (A～Fコース・1泊4食) 15,000円～21,000円

※詳細は、大会パンフレットをご覧ください。

▼申込方法

市役所設置または市HP掲載の大会パンフレット参加申込書をご記入いただき、申込先にファックス(☎22-1946)または郵送してください。

▼主管 全国エコツーリズム大会高島実行委員会

▼主催 高島市

▼共催 NPO法人日本エコツーリズム協会

☎全国エコツーリズム大会高島実行委員会

(事務局：商工観光課)

☎(25)8514 ☎(25)8518